

学校における実践的研究の進め方ー検証のための実践を通してー

広島大学大学院教育学研究科

鈴木 由美子

5. 結果の考察
  - (1) 事実として明らかになったこと
  - (2) 事実の解釈
  - (3) 次への反映（課題）
6. 具体例
  - (1) 道徳授業の改善
  - (2) 道徳的判断力の向上
  - (3) 教科と道徳授業との関連

1. 学校における実践的研究とは
  - (1) 実験的研究との違い
  - (2) 検証の難しさ
2. 実践的研究の枠組み
  - (1) 何のための研究か（研究目的）
  - (2) どのように検証するか（研究方法）
  - (3) 結果をどのように実践に生かすか（考察）
3. 研究目的の設定
  - (1) 事前調査
  - (2) 問題点の共有
  - (3) 改善への見通し（仮説）
4. 研究方法の策定
  - (1) 研究対象
  - (2) 研究計画
  - (3) 分析・検討の手法